



2016 -2017 年度

国際ロータリー会長：ジョンF. ジャーム「人類に奉仕するロータリー」

第2560地区ガバナー：田中 政春「基本を学び、地域と共に」

三条北ロータリークラブテーマ

「ロータリアンの深い絆と躍動感あるロータリークラブへ」

会 長：金子太一郎

幹 事：佐藤 秀一

SAA：羽賀 一真

例会日：火曜日12:30～13:30

例会場：三条ロイヤルホテル Tel.34-8111

事務局：三条市本町3-5-25三条ロイヤルホテル内

TEL:0256-35-7160 FAX:0256-35-7488



HP:<http://www.sajo-nrc.org>

AD: north@sanjo-nrc.org

本日の行事：「地区研修協議会報告」

- ◆本日の出席：66名中36名
- ◆先々週の出席率：66名中59名 89.39%
(前年同期 85.07%)

◆先週のメイクアップ：(敬称略)

5月12日次年度クラブ奉仕B合同委員会
16名

14日地区研修協議会(新潟)

中條耕二、渋谷義徳、石黒隆夫
今井克義、丸山 勝、外山裕一
西村 護、外山晴一、石川一昭
吉田文彦、佐藤弘志

15日三条南RC星野義男、石川勝行
落合益夫、高橋彰雄、山崎 勲

16日次年度職業奉仕委員会

外山裕一、渡辺 徹
星野義男、樋口 勲

* 本日の配布書類等

- ・週報 No.1451・1452
- ・ロータリーの友5月号
- ・RACカクテル講習会案内

会長挨拶：金子太一郎会長



皆さんこんにちは。

昨日は三条祭りでしたが、街中は盛り上がっていたようです。残念なことに、突然雨が降ってきて、大名行列は途中で中止ということでした。

私の記憶では途中で中止とい

うのは、初めてのような気がします。

また、この前の日曜日は地区研修協議会ということで、参加された方は、ご苦労様でした。

後程発表の程、よろしくお願いします。

さて、今日は久々にビジネスネタを話したいと思っています。

以前、話したこともあります。大塚家具ですが、お家騒動で話題になりましたが、その後どうなったか気になる所です。

親子による経営権の争い後、娘の大塚久美子社長の下で順風満帆のスタートを切ったと思われた「新生大塚家具」ですが、2016年12月期の決算は誤算だらけだったといっても過言ではないでしょう。

売上高は前期比20%ダウンの463億円、最終利益は過去最悪の46億円の赤字に転落してしまったのです。

急激な業績悪化に、手元のキャッシュは1年間で71億円も減少し、わずか39億円まで落ち込むなど、まさに「崖っぷち」まで追い込まれた形となりました。

この原因としては、新生大塚家具の誕生後、経営権を巡るゴタゴタのお詫びの意味での「大感謝フェア」を開催し、最大で通常価格から50%割引するなど、大規模なセールを実施することにより、需要の先食いが起こったことが挙げられるでしょう。また、この大幅な割引セールによって、「大塚家具は高級路線から決別し、ニトリやIKEAと同じような低価格路線に舵を切った」というイメージが一般消費者の間に浸透したことも、従来からメインターゲットであった高価格帯の顧客が離れる一方で、低価格帯の顧客はニトリやIKEAから流れてくることはなく、完全に誤ったイメージが世間に定着して顧客離れを招いてしまったことも大幅な業績悪化の要因といえます。

この誤算により、新生大塚家具が誕生した際に策定した2015年度から2017年度までの中期経営ビ

ジョンは達成が困難になったとして、新たな経営ビジョンを策定し直さざるを得なくなったのです。大塚家具は3月10日、早期にV字回復を果たすために新たな経営ビジョンを発表しました。

その中心的な施策には

- ① 専門店・小型店による多店舗展開
- ② プロフェッショナルによる提案サービスを前面に
- ③ 「商品とサービスのオムニチャネル化」
- ④ 「購入だけではない、新しい選択肢のご提供」という4つの柱が掲げられています。

確かに戦略的にはセオリー通りであり、実現することができれば、確実にV字回復を実現することも可能と思われますが、現実的には大塚家具の前には乗り越えなければならない大きな障害が立ちまわっています。

今年度中に黒字化できなければ久美子社長の経営能力にも疑問符が付きかねず、先月開かれた株主総会では社長の退陣は避けられましたが、堪え切れない株主から来年の株主総会では再度退陣要求が突き付けられることも十分考えられるだけに、久美子社長に残された時間はそう多くないといえるのではないのでしょうか。以上、挨拶を終わります。

幹事報告：佐藤秀一幹事



- ・第四分区鈴木ガバナー補佐より 第四分区会長幹事会開催のご案内（次年度）
日時 6月13日(火)18:30～ 会場 松木屋
- ・三条ローターアクトクラブより カクテル講習会のご案内
日時 6月23日(金)20:00～
会場 オールドBAR Momza (モンツァ)
ロータリアン企業の方から参加者を推薦して下さい。
- ・三条あおぞら会より 平成29年度総会のご案内
日時 5月27日(土)13:30～ 会場 青空地域生活支援センター
- ・三条市共同募金委員会より 運営委員会開催について
日時 5月26日(金)13:30～ 会場 三条市総合福祉センター
- ・にいがた緑の百年物語緑化推進委員会より 定時総会の開催について
日時 6月16日(金)13:10～ 会場 新潟県自治会館
- ・緑の羽根募金にご協力をお願いします。(BOXを回します)

*****ロータリー財団ボックス16日現在累計321,000円*****

- 高橋 研一君 早川委員長、最終に近づいて来ましたね。もう少し頑張ってください。
委員として応援します。
- 本間建雄美君 BOXに協力。私用で早退させていただきます。
- 丸山 勝君 ロータリー財団に協力します。
- 早川 瀧雄君 久々のホームクラブの例会です。三条祭り、大名行列、中止で残念でした。



*****米山奨学ボックス16日現在累計422,000円*****

- 米山 忠俊君 次年度委員長さん、地区研修協議会報告御苦勞様です。
- 石川 友意君 米山奨学のテーブルに座りましたので!!
- 梨木 篤史君 協力します。
- 中原 尚彦君 こんにちは。ボックスに協力します。



*****ニコニコボックス16日現在累計707,000円*****

- 金子太一郎君 地区研修協議会、参加された方ご苦勞様です。報告宜しく申し上げます。
- 渋谷 義徳君 地区研修協議会出席の10人の皆様、大変ありがとうございました。

石川 一昭君 舞い込みに参加しました。テレビで自分の孫を見つけてホンノリ泣きました!!
字余り!!

武田 恒夫君 痛風で悩ませられた3日間、気合いで治しました。完全復活です。

森 宏君 久々の例会出席なので1口

笹原 壯玄君 B O Xに協力 早退させて下さい。

岡田 大介君 協力

土田百合子君 本日はこのあと花福のピラのポスティングをするので早退させて下さい。



本日の行事：「地区研修協議会報告」

期 日：2017年5月14日（日）10：00～17：30
会 場：ホテルオークラ新潟
出席者：56クラブ 621名 （三条北RC11名）



渋谷義徳会長エレクト

《全体会議》

- ・実行委員長、田中ガバナー挨拶及び山本地区研修委員長から本日の目的説明、地区役員紹介
- ・新保ガバナーエレクトから国際協議会報告、次年度地区運営方針の発表
- ・地区財務委員長から次年度予算案の説明と承認

＜基調講演＞ 講師紹介 2017年度RI研修リーダー 足立功一氏
演 題 『ロータリーのグローバル化と未来』

《昼食》地元業者の仕出し弁当でした。

《セッション》第1セッション～第7セッション

《全体会議》各セッション発表

懇 親 会

アトラクション 『史佳（Fumiyoshi）』 三味線演奏（新潟高橋竹山会）

会食、懇談、手に手つないで斉唱 閉演

第1セッションの次第

・新保年度の活動方針 ガバナー 新保清久（新潟万代RC）

1. 重点目標について

2. クラブ戦略計画

3. 会員満足度アンケート

4. 会員増強。退会防止

5. 奉仕活動

6. マイロータリーの登録依頼

7. クラブセントラルの登録依頼

- ・地区会計規則改定案の説明と承認 財務委員 伊藤秀夫（新潟万代RC）
- ・地区事務所固定化について 地区改善検討委員会 作業部会長 丹治芳子
- ・広報・公共イメージ向上他
- ・意見交換

基調講演の要旨

世界中のロータリアンの数が120万3250名、200以上の国と地域で約35,000のクラブがある。530の地区に区分され、それぞれに地区ガバナーがいて、それを34のゾーンに集約して、2ゾーンに1人の割合でRI理事が選出されている。

ゾーン別会員数の紹介あり、1ゾーンおよそ31,000～35,000名が目安。日本は3つのゾーンが割当てられている。日本の会員数が徐々に減少している。このままだと3ゾーンから2.5ゾーンに減らされる懸念があると解説された。

発展途上国、特にインドが急成長している。規程審議会でも米・欧・豪の先進諸外国の主張から発展

途上国の主張も重視せざるを得なくなるだろう。

その他、国際ロータリー研修・協議会での運営委員会、規程審議会での検討、決定内容の報告があったが細部については、地区からの報告書に記載されるので割愛します。

イアンH. S. ライズリー次年度R I 会長のテーマ“Making A Difference.”の日本語訳文が自分としては「変化をもたらす」よりも「違いをつくる」にした方が“変化を通じて強いクラブをつくる”という気持ちがよく伝わるのではないかと考えていますと私的感想を述べられ、2017年はロータリー変革の元年だという意識を抱いて、国際協議会から帰って来たと報告がありました。

第1セッションの報告

冒頭で2017年国際協議会 R I 会長エレクトによるテーマ講演全文を朗読 約9200字、400字詰め原稿用紙にして23枚分を20分近くで読み上げた。

- ・重点目標の設定について、クラブ戦略計画については、3月に行われた、会長エレクト研修（P E T S）の報告とほぼ同じなので割愛します。
- ・会員満足度アンケート集計結果の発表
会員数 1989人中 アンケート回答者数 1165人 アンケート回収率 58.6%
80%以上支持と10%以上支持に大別して分析している。
会員、例会、雰囲気 80%以上で、そう思う・ある程度そう思う。
奉仕プロジェクトの（全般） 80%がちょうど良い。
コミュニケーションと対応 そう思う・ある程度そう思うで50%. やや消極的
会員であることの価値 そう思う・ある程度そう思うで50%. やや消極的
クラブへの参加について どちらともいえない・あまりそう思わない50%超 消極的
会員が払う費用 クラブ会費・ロータリー財団に求められる寄付 高すぎる20%強
- ・地区事務所固定化 作業部会での経過報告、5月中を目途に作業部会としての意見をまとめて、地区改善委員会へ提出する計画がある。
- ・マイロータリーの登録について、各クラブでITに強い人を登録推進員に選んで協力を得て登録者数を増やして欲しい
- ・広報・公共イメージ向上他 地区内の親睦活動、その前程としての分区毎の親睦から進めて欲しい。各クラブの奉仕活動を地区のホームページで配信します。
- ・意見交換 3人の方から質問や意見があり、セッションが終わりになりました。





丸山 勝会員増強委員長

午後の部、セッションの報告をします。

第2セッションでクラブ奉仕の今井副委員長と一緒にした。90分でしたが増強については40分程でした。

R I 2560 地区会員増強委員の角南邦彦氏より講義を受け、なぜ会員増強が必要なのか？ 毎年自然減が必ずある。辞めたくなくても辞めなければならない理由がある。

転勤、仕事の関係（売上低迷、長引く不況、倒産）病気、ご逝去、自分の夢、RC に魅力が無くなった（人間関係、孤独感）

新入会員数と退会数の差、純増を確保する。

そのためには会員全員が一人増強と云う気持ちを常に持ってもらう。また、退会された方の再入会を働きかける。女性会員の増強を計る。

また新保ガバナーエレクトより、会員増強では地区目標、地区で100名の純増を言われました。

各クラブでは5%の増強、当クラブでは4名の増強と言う事です。

次年度は会員皆様より新会員の候補者の推薦をお願いします。



外山裕一職業奉仕委員長

第3セッションは職業奉仕と社会奉仕でした。

職業奉仕山田委員長より話がありました。ロータリー章典を元に話されたのですが、私の頭の中はチンプンカンプンでした。

シルベスターシール、ポールハリス、ハイラムショーレー、ガスターバス・ロア 1905年にこの4人でロータリークラブを立ち上げた。このメンバーで商売が成り

立つようにメンバーを募り、クラブを創った。（それぞれの職場をミーティングの場として回ったと言う事でロータリーという）

世の中には非難する人もいた為、奉仕という形に変わってきた。ロータリーとライオンズの大きい違いはI s e r v eとW e s e r v eです。ロータリーは一個人が奉仕をする。ライオンズはみんなが集って奉仕をする。

皆さんの企業に伺って、より良い事を私たちが学び、それをかみ砕いて企業の社員、地域の人々に説明していく。これが職業奉仕の理想型である。

職業奉仕の運営方針は「クラブと地区の変革をめざそう」です。身近な問題をクラブの奉仕委員会の活動のヒントになるよう会員皆様に職業奉仕理念と認識して頂ける様な活動をしていきたい。とい地区委員長の話でした。

よりよい形が出来る様に職場例会や講師の話を聞き良くなるようにやっていきたいと思います。

宜しくお願いします。

社会奉仕保苅委員長は女性でした。パソコン・プロジェクターを使い説明して下さいましたが、これも難しくわかりにくかったです。これについては西村委員長が機会を見てお話しされると思います。



石川一昭ロータリー財団委員長

5/14 朝から快晴の中4クラブ乗合で一路新潟オークラホテルへ向かい地区協議会に参加して参りました。

10:00 時間通り開会、例によって国家斉唱、奉仕の理想2曲を斉唱し2017～2018年度の地区研修・協議会がはじまりました。

新保次年度ガバナーの挨拶の中でサンディゴの国際協議大会の一部が紹介され特に従来では会員増強会員増強と言われてきたが今年の協議会では「変化する」年度、例えばクラブ内の例会の変化、社会奉仕の変化等と「変革元年」にしてほしい旨の報告

があり全てにおいて変革して将来の各クラブの足固めをお願いしたいと挨拶がありました。

午後の部の各セッションごとに分かれての協議会は我々の財団セッションでは地区補助金の授与と

受託の一般的な基準、留意点について説明があり特に受託してからの終了報告書の提出並びに通帳コピーが必要という事と受託金額が申請金額を下回らないようにお願いしたいと述べられてました。また現在財団寄付額がゼロのクラブがあるがそのクラブには必然的には補助金申請されても受け付けは出来ない（奨学生の推薦も同じ）

地区補助金は公的な性格のものであるため特定のクラブ・会員の利益につながるものであってはならない。またロータリー財団の奨学生の体験談の発表があり最後にロータリーカードを持って欲しいと強く訴えられており2560地区会員2086名の内156名しかカードを持っていない現状、各クラブ、年会費ゼロのスタンダードカードを是非持ってほしいと強調されました。使用すると0.3%がポリオへ寄付されるので取急ぎ各クラブ10名はお願いしたいという事でした。

最後に5/8現在56クラブ中、財団1人当たりの寄付額1位は三条クラブ当クラブは4位です、年次総計寄付額の順位では三条クラブ1位、当クラブは第2位です。

今後も皆様のご協力お願い致します。

三条ローターアクトクラブよりお願いです。

「カクテル講習会」に皆様の事業所の社員さんの参加を呼びかけて下さい。

カクテル講習会 & 交流会のご案内



主催：三条ローターアクトクラブ

○大会入賞経験のある現役バーテンダーから カクテルの作り方を教わってみませんか？



当クラブのOBである現役バーテンダーからカクテルの知識や作り方を教えてもらえます。

一緒に楽しくカクテルを作ってみませんか？

講習会後は作ったお酒などをみんなで飲んでみましょう。

○三条ローターアクトクラブとは？

新潟県内には8クラブあり、18歳～30歳の社会人が集まって活動しています。※県内会員数 111名 活動内容は異業種交流、ボランティア活動、知識開発など、一人ではやりにくいこと、できないこと、大勢でやりたいことをみんなで集まって行っています。

県内各所のローターアクトの会員とも交流が持て、県外にも多数の友人を作る機会が持つことができます。

ぜひ、気軽に遊びに来てみてください。

会 場	オールドBAR Monza(モンツァ)		
住 所	三条市本町 2 丁目 7-25	TEL 0256-32-3042	お待ちしております しております 
日 時	平成29 年 6 月 23 日	金曜日	
	講習会 20:00～	懇親会 21:20～	
参加費	無 料 ※ 講習会のみ参加も可能です。		
対 象	年齢 18 歳～30 歳までの方ならどなたでも OK です。		
締 切	6 月 9 日 金曜日		
連絡先	三条 RAC 幹事 武藤 雅俊	TEL 090-5208-9659	